

【全訳】

生かせ 地域の観光資源 外国人旅行者増加に向けて

近年、日本を訪れる外国人旅行者が増加し続けているが、わが国が観光産業によって本当の意味で繁栄するためには、各地域の観光資源を生かした地道な努力を続ける必要がある。この目標を達成するカギは、外国人旅行者を呼び込む方法として、2020年の東京五輪・パラリンピックをはじめとする国際的なイベントの主催に依存している現状を打破することである。

2018年に日本を訪れた外国人旅行者数は、同年12月18日に3000万人を超え、初めて大台を突破した。これは、日本を海外旅行の主要な目的地として繁栄させるためのたゆまぬ努力が、成果を出しつつあることの表れである。

(1) しかし、その増加は東京五輪・パラリンピックをはじめとする、日本で開催される予定の国際的な大型イベントによるところが大きいことも確かである。したがって、この状況を是正するために、全国の各地域に外国人観光客を呼び込めるような方法によって、官民一体となつての取り組みを促進することが必要である。

石井啓一国土交通相は、外国人旅行者数が3000万人を突破した12月18日に関西空港で開かれた記念式典で、「(相次ぐ自然災害のために)7月以降は外国人旅行者数の増加が鈍化したにもかかわらず、幸いにも本日、記念すべき日を迎えた」と述べた。挨拶の後、石井国土交通相は台湾からの観光客に記念品を贈呈した。

政府は外国人旅行者数を2020年に4000万人、2030年には6000万人に引き上げる目標を掲げている。そのためには、外国人旅行者数がこれまで以上のペースで確実に増加することが不可欠である。菅義偉官房長官は記者会見で、「2020年に数値を4000万人まで引き上げる目標は射程圏に入った」と述べ、目標実現への自信を示した。

日本で開催される予定の国際的な大型イベントは、こうした目標を達成するための追い風となっている。これらのイベントには、2019年のラグビーワールドカップ、2020年の東京五輪・パラリンピック、2025年の大阪での国際博覧会などがある。いずれも外国人旅行者数のさらなる増加が期待されるイベントである。

しかし、3000万人の大台を突破したとはいえ、日本は依然としてフランスやスペイン、アメリカ、中国などの観光資源の豊富な国々には遅れをとっている。例えばフランスは2017年に8691万人の外国人旅行者を呼び込み、世界首位となっている。同年の日本の記録はフランスの3分の1程度であった。

空路・海路の拡充

外国人旅行者数を増加させる取り組みの一環として、政府は航空路線や航路の増強を進めている。国土交通省は、羽田空港の昼の時間帯の国際線発着回数を、現在の年間約6万回から2020年には約9万9000回まで引き上げる考えだ。

2017年には、合計252万人の外国人旅行者がクルーズ船で日本を訪れた。この数値を2020年に500万人まで引き上げるため、政府は国内のターミナル港の整備を進める

予定だ。

政府はまた、観光地での案内表示の多言語化などさまざまな方法によって、外国人旅行者を受け入れる態勢を強化しようと努めている。2019年1月7日からは、出国時に1人1000円を国際観光旅客税として徴収する。

政府はこれらの税収を財源として活用し、有効な対策を打てるかどうか問われている。

民間においても、東京や京都、富士山などの定番の観光地だけでなく、地方の観光名所にもより多くの外国人旅行者を呼び込むため、活発な取り組みがなされている。近年は各地域の自治体が、各地域を訪れる目的を絞って、ご当地の観光名所を売り出す動きを見せている。「酒蔵ツーリズム」の参加者は、外国人に人気のあるブランドの日本酒を楽しめる。一方、「アニメツーリズム」ではアニメ映画のヒット作に関連した場所を訪れる。

酒蔵ツーリズムの主催者に福島県会津若松市の末広酒造がある。社長の新城猪之吉さん(68)は、「(3)もっと多くの人々に福島を訪れてもらうためには、東京に宿泊する外国人旅行者に福島へ来るように呼びかけるような地道な努力を続けることが大切だ」と話す。

全国でスキー場を運営する東急不動産ホールディングスは、北海道のニセコ地区にあるスキー場にバーベキュー・ガーデンを設けた。これは、スキー場のオフシーズン期間である夏に集客する取り組みの一環である。

「(これまでの夏は)貴重な観光資源を生かしていなかったが、今年(の夏)は多くの観光客に訪れてもらえた」とプロジェクトを担当する同社の従業員は話している。